

それでも 子どもを産み続け、 魚を食べ続けた

自分に立ち返り考える水俣

熊本県芦北町・漁師 緒方正人

いま水俣を訪ねる福島の人が増えているという。チツソと東電——ともに高度経済成長を支えてきた国策的企業がもたらした計り知れない自然と人間への災禍。そこにわれわれはどう向き合っていけばよいのか。水俣で独自の運動を展開してきた緒方正人さんが福島に思いをはせながら、みずからの来し方を振り返った。「自分に立ち返り考える水俣、そして福島」をテーマに開催された三人委員会水俣哲学塾から、哲学者の内山節さんのコメントとあわせて収録する。

(編集部)



水俣湾に浮かぶ無人島「恋路島」。汚染魚の拡散を防ぐため、この島と埋め立て地を結ぶ仕切り網が設けられていた（1997年に全面撤去）。写真＝尾崎たまき

私の家は芦北町の女島^{めしま}という半島で、目の前は不知火海^{しらぬい}で私の家も海のすぐそばです。もともと海だったところを親父が埋め立てて家を建てたので、いまも満潮のときは土台のコンクリートの継ぎ目から水が上がっていき、引き潮のときは水がつるつる出ていく。家の下を潮が流れていて、一日4回満ち潮と引き潮を繰り返している。その上にいまも住んでいます。そういう生命運動を感じながら暮らすのはとても心地よいことです。私自身、不知火海の一海産物としてこの世に放出されたということを実感しています。

「あこがれの父」を水俣病で殺されて

私が生まれたのは昭和28年（1953年）、これは水俣病公式確認第1号の患者が発症した年なんです。6歳の時、父が劇症型水俣病を発症し、2カ月くらい病院の畳がすりきれくらしいのたうちまわって苦しんで死んだ。おふくろと私が病院ですつと看病していたんですが、そのときの衝撃がずっと私を揺さぶり続けました。



おがた・まさと

1953年、熊本県芦北町生まれ。漁師。水俣病患者の未認定運動に身を投じていたが、訴訟を離脱。「本願の会」を発足させて独自の運動を展開。著書『常世の舟を漕ぎて』（世織書房）『チッソは私であった』（葦書房）など。

それは小学校入学の半年前のことでしたが、それまで親父とは非常に濃密な親子関係でした。私は18人きょうだいの末っ子なんです。元祖ビッグゲイみたいなもんです（笑）。親父は網元で、達者な時分は2時間以上寝るのはそれだけでぜいたくしとると。むらの大人のなかで、

親父の目を見てまともに話せる人はほとんどおらんだったですね。相撲の大部屋の親方みたいなもんです。一挙手一投足、キセルをポンポンとたたきただけでみんながビビりまくるわけですね。集会を始めるときなどは親父が「えへん」とせきばらいひとつするだけでシーンとなったものです。そういう親父を見て、男のモデルとしてあこがれをもっていました。

大家族で、私が生まれたときには姉たちが結婚していたので、私より年上の甥ご、姪ごがわらわらいて、数えるのが面倒くさいくらい。全部で40人くらいおりましたけれども、そういう子だくさんのところで育った。おふくろは後妻として嫁いできました。先妻に12人子どもがいて、おふくろに6人子どもができたんだけれども、生まれて数カ月のうちに3人死んで、いまきょうだい全部のうち男で生きているのは俺だけじゃないか。いまみたいに豊かな暮らしではなかったけれども、生きていくこと、生まれてきた子どもを育てるということ、海と向かい合うということに真剣だった。暮らしそのものが自給自足というか、醤油と砂糖と塩くらいしか買うものがなくて、ほかはほとんど手づくりでしたから。

チッソ水俣病事件はいつ始まったか

そういう自然とかかわる暮らしのなかで水俣病事件が起きた。それは水俣市内もそうですし、不知火海周辺はみなそうです。

チッソという企業はある意味で近代化を象徴する存在でした。チッソが水俣に来て110年くらい経つわけですが、最初は水力発電からはじめて化学肥料とかプラスチック原材料なんかをつくってきたわけですね。ここ30年間くらいの主力は液晶です（事業部門は2011年に中核小会社のJNCに移管）。みなさんが日頃お世話になっているテレビや携帯電話やナビゲーションなんかにはいっぱい使われていますけれども。一時は世界の70%のシェアを占めてほとんど独占状態だった。チッソは特許をたくさんもっていて、技術力では昔からすごい会社だったようです。

その会社が工場から毒を流したことでこの水俣病事件は起きたわけです。水俣病がいつから始まったのかということですが、保健所に発生が届け出された昭和31年5月1日が広く使われて、「公式確認から何年」というような言い方がされるわけですが、どうも的を射ていないなあと私は思っていたんですよ。じゃあ保健所に届ける前に水俣病はあったのかなったのか。チッソは昭和7年から毒を流していたんですね。その毒も水銀だけじゃなくて廃液にはヒ素や鉛、セレンやタリウムも含まれていた。複合汚染なんです。だからいつから事件が始まったかといえ、チッソが水俣に来たときからと